

Fumito Nunoya & Benjamin Nuss
Marimba & Piano
Duo Recital

布谷史人 & ベンヤミン・ヌス
マリンバ & ピアノ
デュオ・リサイタル

2019 9.16 月・祝

開演 15:00 (開場 14:30)

ほくしか鹿鳴ホール 大ホール
(大館市民文化会館)

一般: 3,000円 (当日 3,500円)

学生: 1,000円 (当日 1,500円)

● お問い合わせ

ほくしか鹿鳴ホール (大館市民文化会館) Tel. 0186-49-7066

● チケットお取扱い

【大館市】

ほくしか鹿鳴ホール (大館市民文化会館) Tel. 0186-49-7066

いとく大館ショッピングセンター Tel. 0186-49-1717

ゆうフォート Tel. 0186-49-0011

【鹿角市】

鹿角市文化の杜交流館・コモッセ Tel. 0186-30-1504

【秋田市】

caoca広場サービスセンター (トピコ) Tel. 018-834-1911

● 共催: 一般財団法人 大館市文教振興事業団

協力: パール楽器製造

後援: 大館市教育委員会、ABS 秋田放送、エフエム秋田

秋田魁新報社、北鹿新聞社

● 委嘱作品 (マリンバとピアノの為の) / E. セジョルネ
Commissioned Piece for Marimba and Piano / Emmanuel Sejourne

カルメン・ファンタジー / A. ローゼンブラット
Carmen Fantasy / Alexander Rosenblatt

ル・グラン・タンゴ / A. ピアソラ
Le Grand Tango / Astor Piazzolla

組曲「タンガータ 風神と水の精」 / A. ピアソラ
Suite "Tangata Silfoy Ondina" / Astor Piazzolla

*全席自由席となります。*未就学児童の入場はご遠慮下さい。*演奏中の写真撮影、録音、ビデオ撮影は固くお断りいたします。



布谷 史人 (マリンバ)
Fumito Nunoya (Marimba)

国際的に活躍するマリンバ奏者の一人として世界にその名を連ねてきている布谷氏は、秋田県大館市生まれ、現在はドイツに在住している。現在、ドイツ国立デトモルト音楽大学のマリンバ講師として後進の指導に当たりながら、オランダの楽器メーカーの Adams マリンバ専属アーティストとして、ドイツ国内を拠点にヨーロッパ各国、日本、アメリカで演奏活動を繰り広げている。

ドイツでの第3回世界マリンバ・コンクールにおいて3位、アメリカでの Ima Hogg コンクールで1位、アストル・ピアソラに関する音楽のみを課題とするイタリアでの第3回ベルタンゴ国際音楽コンクールのソロ部門において、日本人、マリンバ奏者として初となる優勝を果たした他、これまで様々な国際・国内コンクールでも受賞している。

Percussive Arts Society の PAS マガジンにおいて「芸術的に作り上げられた音楽の、最もハイ・レベルな例の一つ」と絶賛されたデビュー CD 「赤とんぼ」他、オクタビア・レコードより「種を蒔く人」、ドイツのレーベル Oehms Classics より、「ピアソラ・オン・マリンバ」、「クラシックス・オン・マリンバ」を2枚同時発売し、その2枚はレコード芸術誌において2枚とも特選盤に選ばれた。また2019年2月には Oehms Classics より「コンチェルトス・オン・マリンバ」をリリースした。

7歳でピアノを、17歳でマリンバを習い始め、山形大学を卒業後に渡米。ボストン音楽院修士課程マリンバ・パフォーマンス科を修了し、その後は同音楽院創立以来の初めてのアーティスト・ディプロマ科のマリンバ専攻生として、学費全額免除の奨学金のほか、学長からも特別賞与を授与した。2015年9月からは、地元秋田県大館市の観光大使も務める。

オフィシャル・ウェブサイト www.FumitoNunoya.com



ベンヤミン・ヌス (ピアノ)
Benjamin Nuss (Piano)

1989年ドイツに生まれ、国際的ジャズトロンボーン奏者の父ルートヴィヒ・ヌスの影響を受け、6歳よりピアノを、10歳から作曲を学び始める。ケルン音楽大学アーヘン校でイリヤ・シェプス教授のもとで研鑽を積み、ソリストとしてロンドン交響楽団、ロイヤル・ストックホルム・フィルハーモニー管弦楽団、ゲヴァントハウス管弦楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団等と共演した。

ドイツ全土の若い音楽家が競い合う Jugend Musiziert、ドイツで2005年に行われた Steinway コンクール、2006年の国際コンクール「Prix d' Amadéo de Piano」において1位を受賞し、「Best Of NRW」に選ばれ、奨学金を受賞しドイツ各地でコンサートツアーを行ってきた。

クラシック音楽のほか、特にゲーム音楽の分野において活動の場を広げ、名門クラシック・レーベルであるドイツ・グラモフォンから、デビューアルバム「Benjamin Nuss plays Uematsu」をリリース。これはRPGゲーム「ファイナル・ファンタジー」シリーズで音楽を手がけた植松伸夫氏の作品を集めたアルバムで、世界中から熱狂的な支持を集める。その後クラシック音楽や自作曲を収録したセカンドアルバム「EXOTICA」を再びドイツ・グラモフォンからリリースした。また、2019年2月にはドイツの Neue Meister レーベルよりゲーム音楽を集めた「ファンタジー・ワールド」をリリースした。ジャズ奏者としても積極的に演奏活動を展開し、ヌス自身が率いる「フライス・ヌス・カルテット」や父・ルートヴィヒとベーシストのジョン・ゴールズビーとのトリオでも演奏している。また、映画、舞台、オペラやオーケストラへの楽曲提供も行っており、その作品は、フランスやアメリカのラジオ局でも放送された。



2019年2月中旬リリース
コンチェルトス・オン・マリンバ〜
マリンバのための協奏曲集

ヴィヴァルディ：協奏曲 ハ長調 RV443

1. 第1楽章：アレグロ
2. 第2楽章：ラルゴ
3. 第3楽章：アレグロ・モルト

エマニュエル・セジヨルネ：マリンバと弦楽の為の協奏曲
(2015年版)

4. 第1楽章：勢いをもって
5. 第2楽章：自由なテンポで
6. 第3楽章：リズムカルに、エネルギーに

信長貴富：マリンバ協奏曲「混線するドルフィン・ソナー」

7. 第1楽章：アンダーウォーター・コミュニケーション
8. 第2楽章：魚群と海流
9. 第3楽章：水平線への探求

【演奏】 布谷史人 (マリンバ)
ベンヤミン・ヌス (ピアノ) …7〜9
ヨハネス・シュレーフリ (指揮)
マンハイム・クアプファルツ選帝侯室内管弦楽団

【録音】 2018年6月19-22日 Epiphaniaskirche マンハイム、ドイツ
【レーベル】 Oehms Classics



2019年2月22日リリース
ファンタジー・ワールド

植松伸夫、浜渦正志、祖堅正慶、崎元仁、下村陽子の各氏によるゲーム音楽をテーマにした作品を収録

1. Run!
2. Theme of love
3. A Hitoshi Sakimoto
4. Eryut village
5. Giza plains
6. A Masayoshi Soken
7. Kugane
8. A Yoko Shimomura
9. Somnus
10. A Masashi Hamauzu
11. Improvisation über Dust to dust
12. Knight of goddess
13. Fantasie über Hauyns Thema
14. A Nobuo Uematsu
15. Chocobo-Variationen
16. Eyes on me

【演奏】 ベンヤミン・ヌス (ピアノ)
【レーベル】 Neue Meister